



練馬区名産 練馬大根を引っこ抜け！

事前のお知らせ

第8回練馬大根引っこ抜き競技大会を開催

と き 12月7日(日) 9時30分～13時(終了予定)

と ころ 練馬区南大泉1-18の畑(駐車場の用意はありません。ご了承ください)

練馬を代表する伝統野菜「練馬大根」の収穫時期を迎え、収穫を祝う一大イベントを開催します。

練馬大根は細長く中太りの形状をしており、引き抜くのに一般の青首大根の3～5倍の力が必要とされています。毎年、なかなか抜けない練馬大根を相手に、泥だらけになって悪戦苦闘しながら、収穫を楽しむ参加者の姿で会場が賑わいます。

ぜひ、当日の様子を取材していただきますようお願いいたします。
(参加者の募集は既に締め切っています。)



【昨年の様子(グループ参加の部)】

【大会の目的・プログラムなど】

本大会は、学校給食用に一挙に大量の練馬大根を収穫することと、参加者が収穫を楽しむことを通して練馬大根の魅力を生区内に発信することを目的として実施している。平成19年から開催しており、今年で8回目。参加者には、練馬大根2本(予定)がおみやげとして配布される。

当日は、約4,800本の練馬大根が植えられた畑に、区内外から約500人の参加者が集まる。

プログラム

9時30分 開会式

10時から 競技開始

- ・選手権(個人)の部(制限時間内に何本抜けるか競います)
- ・グループ参加の部(大根の長さを競います) など

正午 閉会式



【昨年の様子(選手権の部)】

主催：練馬区・東京あおば農業協同組合

後援：一般社団法人練馬区産業振興公社、(株)農協観光、一般社団法人内田農業振興会

協力：練馬区観光協会、JA東京中央会、JA全農東京、JAバンク東京信連、JA共済連東京

<参考：第7回大会の記録>

選手権(個人)の部 総合優勝：26本(決勝戦競技時間2分の間に抜いた本数)

グループ参加の部 優勝：90.3cm(5分以内または10本抜いた大根の中で最も長かった大根)

競技時間は、大根の抜けやすさ等を考慮し、大会当日に決定します。

【大会後の大根 ～引き抜いた練馬大根は、学校給食へ～】

収穫された練馬大根のうち、約3,900本は8日(月)以降の全区立小中学校の給食に使用する。

区では、今後も練馬大根を学校給食に使用し、地元の伝統野菜を子ども達に味わってもらい、地場農産物への愛着心を育てていきたいと考えている。

【練馬大根育成事業について】

練馬といえば大根と言われるほど、練馬大根の名は全国的に知られているが、食生活の洋風化や、収穫が大変なこともあり、近年ほとんど生産されなくなっていた。伝統ある練馬大根の生産を復活させるため、区は、平成元年から農家の協力を得て育成事業に取り組んでいる。平成25年度には20戸の農家から協力を得て約14,000本を生産。徐々に生産本数を拡大させている。